

創 立 昭和 32 年 4 月 19 日  
 会 長 菅 生 康 清  
 会長エレクト 高 橋 靖  
 副 会 長 長 谷 川 博 章  
 幹 事 下 辻 眞 人  
 広報会報記録 中 野 利 昭



2018-19 年度 地区スローガン  
**ロータリーを学び、実践し、発信しよう； Enjoy Rotary**

事務局（例会場） 例会日  
 榑原市久米町 652-2 毎週金曜日  
 DAIWA ROYAL HOTEL THE KASHIHARA 4F 12 時 30 分～13 時 30 分  
 TEL/0744-28-2801（直通）  
 FAX/0744-28-2802  
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp Vol. 62 No. 21 (2018-19)  
 TEL/0744-28-6636 (ホテル) 2018 (平成 30) 年 12 月 21 日発行

**12 月は、「疾病予防と治療月間」  
 (Disease Prevention and Treatment Month) です。**

**第 3004 回例会報告書**

2018 (平成 30) 年 12 月 7 日

司会 副 SAA・辻田真海会員  
 R.song 君が代・奉仕の理想  
 ソング・リーダー 吉川弘晃会員  
 ピアノ奏者 廣畑弥生さん  
 戦場のメリークリスマス  
 こうもり序曲

**ゲ ス ト**

卓話講師：UBS 証券株式会社  
 ウェルス・マネジメント本部  
 チーフ・インベストメント・オフィス  
 日本地域 CIO (最高投資責任者) 兼  
 日本経済担当チーフエコノミスト  
 青木大樹氏  
 講師随行者：林 欣弥氏  
 榑原 RAC 会長 的場崇文さん

**出席報告**

正会員 46 名  
 (12/7) 出席者 35 名 出席率 83.33%  
 (11/23 補正) 休会の為、補正なし

**ニコニコ箱**

- ◎チョットうれしいことがあったので。  
 ……………菅生康清会員・河村善一会員
- ◎誕生日お祝い  
 中林隆男会員 (12/23) 平田博也会員 (12/9)
- ◎結婚記念日お祝い  
 野口洋司会員 (12/7)
- ◎入会お祝い  
 野阪 洋会員 (49 年) 福井良盟会員 (29 年)  
 吉川弘晃会員 (3 年)

**会長挨拶**

○本日も年次総会、例会にご出席頂き、感謝申し上げます。私が会長になって 5 ヶ月が過ぎ、順調に行事が

終わっている。これも担当委員長、会員の皆様のご協力の賜物で、心より感謝申し上げます。次週 14 日にはコンラッド大阪で望年親睦家族会があり、27 日にはイオンモール榑原で伝統文化発表会「こども達と和のつどい」があるので、奮ってご参加頂き、各委員会の成果をご覧頂き、また懇親を深めて頂きたいと思う。

○午前中に理事会があり、本日案内がポスティングされているが、来年 3 月に開催される地区大会が議題に挙がっていた。今年度はお隣のあすか RC から中川ガバナーが出ておられるので、是非とも多数の皆様のご参加をよろしく願いたい。本会議の後、地区の懇親会が開催されるが、その後に当クラブの懇親会を開催する予定なので、奮ってご参加頂くようよろしく願いたい。

もう一点、こちら本日案内がポスティングされているが、来年 6 月に開催されるハンブルクでの国際大会も議題に挙がっていた。こちら中川ガバナーが非常に力を入れておられ、2650 地区から多数の参加を望んでおられるので、多数のご参加をよろしく願いたい。

**幹事報告**

- △12 月誕生日  
 榑谷龍昌会員 (12/8) 中林隆男会員 (12/23)  
 平田博也会員 (12/9) 高橋 靖会員 (12/4)  
 辻村貴弘会員 (12/17)
- △12 月結婚記念日  
 野口洋司会員 (12/7) 高橋 靖会員 (12/16)
- △12 月入会  
 野阪 洋会員 (49 年) 福井良盟会員 (29 年)  
 吉川弘晃会員 (3 年)
- △先日、旭日小綬章を受章された福井良盟会員、藍綬褒章を受章された好川嘉則会員にクラブからお祝いをお渡しさせて頂く。好川会員は本日ご欠席のため、例会後、会長・幹事でご自宅へお届けさせて頂く。



△12月28日(金)・1月4日(金)は休会なので、お間違えの無いようよろしくお願いいたします。また、事務局は12月26日(水)～1月6日(日)まで休局とさせていただきますので、緊急の際の連絡は幹事まで。

※詳細はメールBOXにて。

△地区より届いた「ロータリーダイニング2018-2019」の冊子をポストिंगしているのをご覧頂きたい。

△西日本豪雨災害義援金について、地区よりお礼状  
※詳細は掲示板にて。

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて。)

・奈良西 RC

①1月3日(木)・1月31日(木)・2月21日(木)  
: 休会 ※いずれもビジター受付なし。

②1月10日(木) 霊山寺に場所変更  
※ビジター受付は当日17:30～18:00まで、奈良ロイヤルホテル1階フロント横にて。

③1月24日(木) 例会内容変更  
→第3回クラブアッセンブリー  
※ビジター受付なし。

④2月14日(木) 例会内容変更  
→奈良 RC 合同例会(於:奈良ロイヤルホテル)  
※ビジター受付なし。

⑤2月28日(木) 例会内容変更→第3回クラブデー  
※ビジター受付なし。

・やまとまほろば RC

①1月10日(木) 初詣例会の為、変更  
→16:00～於:大神神社  
※ビジター受付は当日12:00～12:30まで例会場(駅前グリーンビル3階大和信用金庫駅前別館)にて。

②1月31日(木) 職場訪問に変更  
→於:AGF 鈴鹿(株) ※ビジター受付なし。

③2月14日(木) 休会 ※ビジター受付なし。

・奈良大宮 RC

1月1日(火)・2月26日(火) 休会  
※両日ともビジター受付なし。

・奈良 RC

1月3日(木) 休会 ※ビジター受付なし。

・ガバナー事務所 冬期休局のお知らせ

休局日:12月27日(木)～1月4日(金)  
連絡先:ガバナー事務所 FAX 075-343-2651

大会が開催される。大会への参加についてのアンケートを本日ポストिंगしているの、文書をご確認頂き、12月21日(金)までにご返信をお願いしたい。その結果に基づき、旅程を組んでいきたいと思う。国際大会への登録は、文書に記載の通り My Rotary からログインして行うが、まず My Rotary への登録を行わなければならない。当クラブの My Rotary への登録者数は非常に少ないので、是非 My Rotary にご登録頂き、国際大会への登録を行って頂きたい。12月15日までに申し込みれば早期割引もあるので、参加を決心されている方はご登録をお願いしたい。昨年度のトロントでの国際大会には、2650地区から110名程参加されたそうだが、今年度は150名を目指して中川ガバナーが頑張っておられるので、多数のご参加をよろしくお願いいたします。

○橿原 RAC : 的場崇文会長

・クリスマス例会のご案内

日時:12月21日(金)19:30 開会

場所:ふうふう屋

まずは、次週の橿原 RC 望年親睦家族会にお招き頂き、御礼申し上げます。当クラブから11名の出席を予定しているので、当日はよろしくお願いいたします。

次に例会のご案内だが、会員増強と親睦を深める目的でクリスマス例会を開催する。年末のお忙しい時期ではあるが、ご参加の程よろしくお願いいたします。

最後に、2月に国際奉仕委員会担当の例会で発展途上国への物資支援を企画している。「ワールドギフト」という団体を通じて物資を寄付するが、洋服や文房具、スポーツ用品など幅広い支援ができる形になっている。ロータリアンの皆様にも物資の支援のご協力をお願いしたい。詳細は後日事務局にお送りさせていただきますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

○親睦活動委員会:米田常彦委員長

・望年親睦家族会について

現在のところ、会員40名、ご夫人13名、RAC11名、お子さんも含めて合計73名ご参加の予定だ。例年より多数のご参加を頂いており、これもひとえに菅生会長のパワーかなと感じている。アトラクションは津軽三味線とピアノのコラボ演奏、また軽音楽同好会にも演奏をして頂く。是非お楽しみ頂ければと思う。会場への最寄り駅は肥後橋駅と渡辺橋駅で、当日は随所で委員会メンバーがご案内をしているのでよろしくお願いいたします。

卓 話

担当:永田晶三会員

講師:UBS証券株式会社ウェルス・マネジメント本部  
チーフ・インベストメント・オフィス  
日本地域 CIO (最高投資責任者) 兼  
日本経済担当チーフエコノミスト 青木大樹氏

委員会報告

○国際奉仕部門委員会:平田博也委員長

・2018-19年度 RI 国際大会参加の意向のお伺い

2019年6月1～5日にドイツのハンブルクで国際

「強気相場の終焉に備える  
—2019年のグローバル市場見通し  
と投資戦略—



アベノミクスの焦点について:2021年に任期を終えるアベノミクスにとって、2019-2020年は正念場となる。消費増税による景気後退リスクだけでなく、米国や欧州、中国経済も調整局面を迎えるリスクがあり、グローバル市場が景気減速するとみられるからだ。日本銀行は超低金利下で収益の上がらない銀行に配慮して異次元緩和の正常化を進めたい意向であるが、アベノミクスとしては財政・金融政策で乗り切りたいと考えている。しばらくは緩和的な財政状況が続くだろう。日銀も、十分なインフレ率と楽観的な為替状況(ドル円で115円)という状況でなければ、正常化へ向かうことは難しいだろう。

米中貿易戦争の展望:これまでの中国製品に対する関税により、米国内の中国製品価格の上昇から消費センチメントへの悪影響が一部で見え始めた。米中首脳会談における関税の一時停止は、この米国の景気リスク拡大という事情もあった。2019年、トランプ大統領は2017年時同様に、財政支出の拡大をまずは計画し、米国経済の体力を十分に付けた上で、2020年の大統領選挙に向けた対中国制裁の強化を図っていくだろう。対中国政策については世論、野党も賛成しているため、米中貿易戦争の長期化は避けられないと考えている。

2019年の経済展望:2019年は、経済成長率、政治動向、中央銀行による景気刺激策がいずれも転換点を迎え、変動の大きな相場状況は2019年も続く予想される。世界の経済成長率は、2018年の3.8%から2019年は3.6%へと鈍化する。また、各国中央銀行のバランスシートは、リーマンショック以来初めて前年比で縮小するだろう。米国の金利上昇は既に進んでいるが、欧州の金利上昇はこれからである。政治面では、米中間の緊張は貿易を巡る対立以上に根深くなるだろう。欧州でもブレグジットや欧州議会選挙などが注目される。

2019年の注目点1・米国イールドカーブのフラット化:2019年に注目すべきポイントとして、米国の10年国債金利と2年国債金利の差が縮まる点である。長期の賃金上昇率や物価上昇率の影響を受ける10年金利は現状の3%程度から上昇しない一方で、政策金利の影響を受ける2年金利は利上げによって上昇するからだ。昨今のメディアでは、このイールドカーブのフラット化(10年金利と2年金利が一緒となること)が景気後退の兆候とされる見方があるが、私はそうは考えていない。過去を振り返ると、景気後退は10年2年の金利差がフラット化してから9-34か月後(平均で

は21か月後)に始まっている。また、1960年以降の米国株式では、10年と2年の金利差がフラット化する前の12か月では平均で10-15%上昇したのに対して、フラット化してからその後の株価のピークまでは平均29%上昇している。この背景には、金利上昇の要因となる金融政策の利上げが2年金利に織り込まれた後、株式市場は楽観的になり易いからである。過去の例から見れば、米国株式が明確に上昇し始めるのは、2019年9-10月以降となるだろう。

2019年の注目点2・中国の経常収支の赤字化リスク:もう1つ、2019年に注目すべき点は中国の経常収支が赤字化することで中国懸念が高まるリスクである。貿易収支は黒字ながらも悪化が続く可能性は高く、経常収支が初めて赤字化するリスクが高まっている。赤字化は外貨の流出、元安につながり、2015年時のような人民元安ショック(急激な外貨流出による過度の人民元安が、中国景気懸念、原油価格の急落を通じて世界景気懸念をもたらした)を想定させる。政府当局は資本規制を厳しくしており、大幅な外貨流出は予想していない。しかし、貿易戦争が激化する場合など、経常収支が予想以上減少し、外貨流出とならないかは注意してみたい。

2019年の投資戦略:こうした見方を踏まえると、景気後退を予想していない中、グローバルに十分に分散されたかたちでの株式を推奨している。しかし、政治リスクは中国景気鈍化のリスクから、金利上昇が限定的な米国10年国債や欧州のハイイールド債といった債券も取り入れていくべきだろう。ドル円はしばらく110-115円のレンジが続くとみている。景気後退とならないことから継続的な円高のリスクは少ないが、米国の金利上昇の余地や日銀の金融政策正常化に向けた動きを踏まえると、115円を超えた水準は長続きしないだろう。

**第293回甘樫会ゴルフコンペ**  
**(2018年12月19日(水))**  
**於:奈良国際ゴルフ倶楽部**

